



燦さんらん 爛

いよいよ3月に突入

3年生は学力検査に向けて最後の追い込み!

今日から3月に入りました。学校もいよいよ今年度の締めくくりの時期です。

特に3年生は、来週3月5日(火)の公立高校1次募集学力検査が目前に迫ってきましたが、今週は、それに向けた行事を行いました。



2月28日(水)に、「合格祈願集会」を実施しました。これは、タイトルの通り、3年生の高校合格を全校で応援するために行ったのですが、先週のPTAでもお話したように、このところ本校でも新型コロナの罹患者が見られることから、対面形式を取らず、各教室をリモートでつないで行いました。

将輝学年の 全員合格を祈って 合格祈願集会

モニターを通して集会に参加
さつに始まり、在校生の応援メッセージが書かれた絵馬の贈呈、そして3年生を代表して前生徒会長のF. Sさん(3年)のあいさつで締めくくられました。…が、その後に在校生からのサプライズが!

会は、生徒会長のH. Aさん(2年)の在校生代表あいさつ



「ちょっと待った!」の声とともに、4名の「4(し)あわせレンジャー」が3年教室に登場



在校生の応援メッセージが書かれた絵馬を贈呈



し、「合格祈願グッズ」と、「合格だるまへの目入れ」をプレゼントしてくれました。在校生から3年生に贈られた合格祈願グッズは「すぐ溶ける(解ける)トイレトペーパー」と「ティッシュペーパー」、「エネルギーを補充するお菓子」で、ひねりを効かせつつ心のもったものでした。後輩たちからの嬉しいプレゼントに、3年生もやる気を新たにしました。



現生徒会長(上)と前生徒会長(下)のあいさつ



サプライズで登場した「4(し)あわせレンジャー」(左)と、その胸のだるまに目入れをする3年生の代表(右)

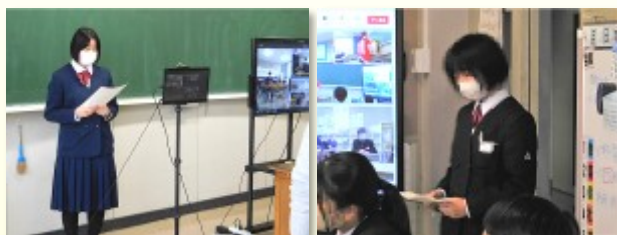


サプライズの企画もあり 3年生のやる気もアップ!

この集会を先になって進めてくれたのは、生徒会総務部の皆さんです。当初は情報センターで行う予定でしたが、急遽リモート開催に変更となり、その進行等には難しい面もあったと思いますが、大変よく頑張ってくれました。3年生の皆さんには、在校生や先生方の応援を力に変えて、本番に臨んでほしいと思います。



3年生に贈られた「合格祈願グッズ」(左)トイレトペーパーには、「神(紙)に祈る」「すぐと(解)ける」と書かれていました。(右)



進行を務めた生徒会総務部

面接練習も頑張っています

秋田県の公立高校入学者選抜では、5教科の学力検査のほかに、面接も行われます。それに向けて、3年生は放課後に面接練習も行っています。先週は学年部の指導で、今週は4年部や他の学年主任の先生方の指導で行いました。



今週は4つのグループに分かれ、日替わりで違う先生方から指導を受けました。どの高校も、一般選抜は集団面接の形式で行われ、その時間も10分~20分程度と長くはありませんが、調査書や学力検査などの間接的な材料では分からない受検生の性格や人柄を、直接その人と接することで見定め、その結果を合否の一つの材料とするために行う大切なものと言えます。高校側は、受検生の態度や受け答えの中から、その人の人柄やふだんの生活態度を判断し、学校の方針や校風に合うかどうかを検討しています。

練習では、入退室の仕方や面接を受ける際の姿勢、話し方などを中心にチェックしていますが、高校によっては、控え室で待っているときの態度なども見られていると言われているので、その場だけ立派にできればよいというものでもないようです。

今回練習していることは、近い将来、社会人としても通用するか問われる部分だと思います。この機会に最低限のマナーを身に付けるとともに、自分の強みや個性をしっかりとアピールできるようになってほしいと思います。



卒業が間近に迫った3年生ですが、その記念となる卒業制作が、この程完成しました。



本校では数年前から、卒業記念の作品として「階段アート」を制作しています。以前の学校便りでもその様子を写真で紹介しましたが、今年も冬休み明けから制作を開始し、デザインや下絵、色塗りなど、3年生全員で協力しながら進めてきました。

卒業制作完成!

新しい階段アートを設置

そして2月28日(水)、完成した作品を西階段に設置しました。できあがった絵を階段の段差の高さに合わせて切り分け、丁寧に接着させていきます。今年は、これまで将輝学年のみみんなが取り組んできた部活やスポーツなどをデザインしたものと、本校のマスコット「うえずたま」をメインにしたデザインの2種類です。いずれもカラフルで、校内の風景がまた明るく新鮮に変わりました。

保護者の皆様も学校にお越しになった際には、将輝学年の力作を是非ご覧いただきたいと思います。



大仙市中学生サミット リモート協議会

合格祈願集会を終えたばかりの生徒会総務部ですが、2月29日(木)には、大仙市中学生サミットのリモート協議会に参加しました。

今年度の中学生サミットでは、事務局校として進行やテーマの説明、ポスターセッションでの発表などを行った本校ですが、今回は、その際に紹介した実践についての現在の状況説明や、来年度の中学生サミットの方向性等についての協議を行いました。本校は、資源回収やあさがお運動の成果などについて報告することができました。



夏の中学生サミットでは、3年生が中心となってくれましたが、今度は各学校とも2年生の生徒会役員が中心です。新年度に向けて、市内の学校同士のつながりも大切にしながら、生徒会活動に励んでほしいと思います。